

令和7年度補正予算「省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金」
「工場・事業場型」における『先進設備・システム』公開用概要書

製造会社情報（コンソーシアムの場合は、幹事社）

設備/システム名	AIS型燃焼室を採用した熱電併供給用焼却設備
製品種別	システム
型番	AIS-06～32型、AISR-06～32型
会社名	株式会社アクトリー
本社所在地	石川県白山市水澄町375番地
会社WEBページURL	http://www.actree.co.jp
製品紹介ページURL	http://www.actree.co.jp/product/item/#wrappre

製品についてのお問い合わせ先

連絡先	株式会社アクトリー 営業グループ 川南 吉弘 TEL：076-277-3380 y-kawaminami@actree.co.jp
-----	---

登録設備情報

導入可能な主な業種・分野	E. 製造業	F. 電気・ガス・熱供給・水道業	R. サービス業（他に分類されないもの）
導入対象となる分野・プロセス	廃棄物処理分野、蒸気発生プロセス、自家発電プロセス		
導入事例の省エネ量（原油換算：kl）	1,587.3	kl/年	
工場・事業場当たりの想定省エネ率	—	%	
設備・システム当たりの想定省エネ率	20.4	%	
導入事例における費用対効果（年間）	3.5	kl/千万円	
1台又は1式当たりの想定導入価格（参考）	4,500,000,000	円	
保守・メンテナンス等の年間ランニング費用	175,000,000	円/年	

製品・システムの概要

本設備は、従来困難であった廃プラスチックや感染性廃棄物、廃油等の混合されたあらゆる産業廃棄物及び一般廃棄物の混焼を可能とした、廃棄物を燃料とする熱電併供給用焼却設備であり、燃焼室（AIS型、含水率の高い廃棄物処理の場合はAISR型）、廃熱ボイラ及びその他付帯設備（ファン及び投入オプション）にて構成しています。

燃焼室は、水冷壁と耐火物の組合せ構造に加え、階段水冷ストーカに水平型のストーカを組合わせた構造を採用しています。電力を代表とした化石燃料を使用している既存設備から本設備へ更新することで、化石燃料使用量を削減すると共に、非化石エネルギーの利用割合向上に大きく貢献する設備です。

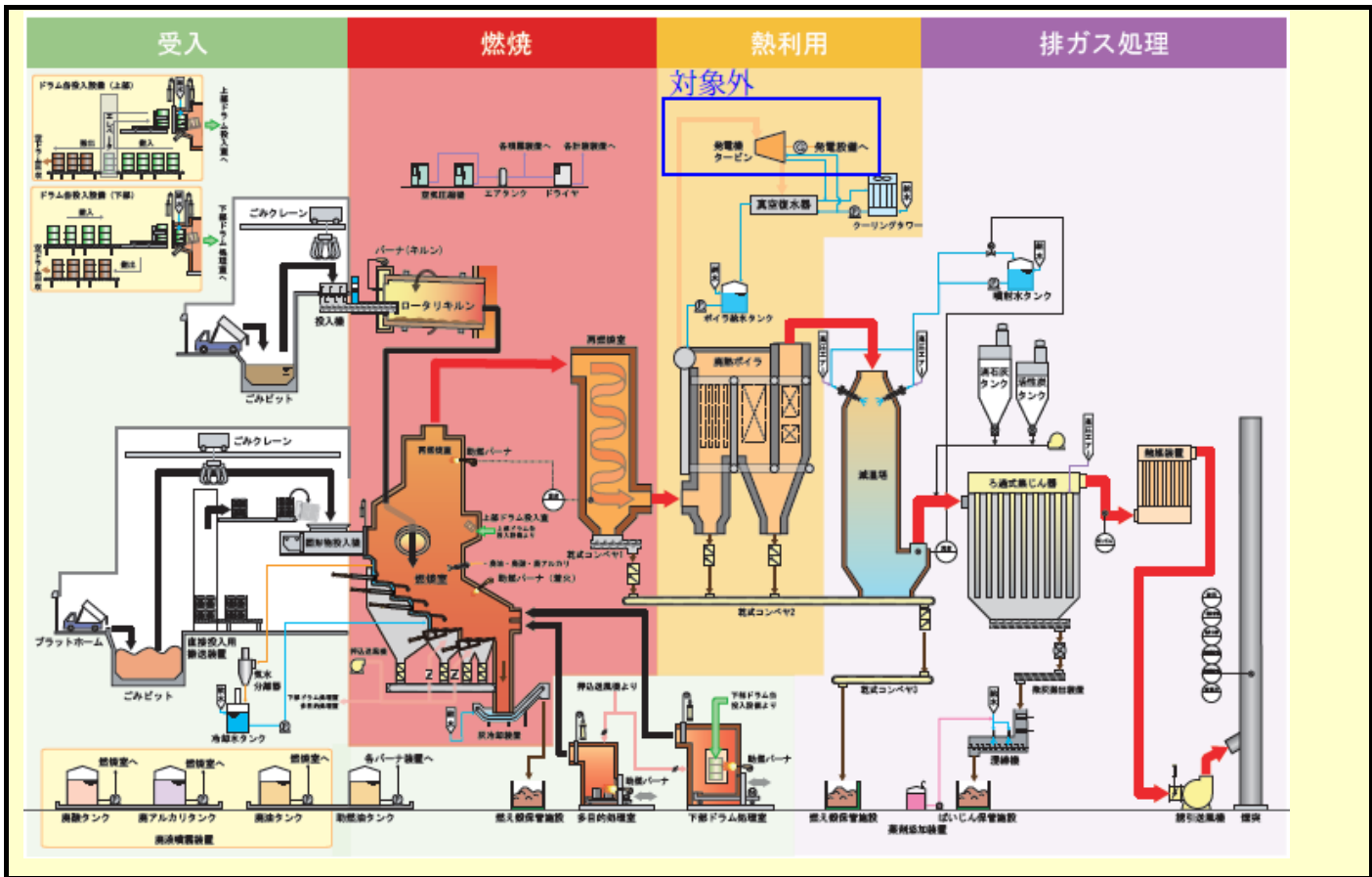
※上記登録情報の想定導入価格並びに年間ランニングコストは、納入実績のあるモデルで、1,950kW発電の設備をベースとした本設備情報で、土木建築工事、範囲外設備の機械据付、電気計装設備等の費用は含みません。また、想定省エネ量・率・費用対効果は本設備の省エネ量・率です。本設備に組込んだ熱電併供給（コジェネ）設備システムにおいては更に省エネ量・率並びに非化石エネルギーの利用割合の向上が望めますので、実際には、発電量（蒸気量及び蒸気条件を含む）、設備仕様、立地、敷地条件、導入時期その他諸条件に合わせた最適な提案を致します。

先進性についての説明

本設備は独自開発したAIS型燃焼室を用いた熱電併供給（コジェネ）用焼却設備です。以下の特徴を有しており廃棄物に対する適応性、耐久性及び省エネ性を向上しています。

- ・ 廃棄物による発電の適応範囲を広げて廃棄物処理の省エネを実現しています。
- ・ 炉壁に水冷構造を設け、廃棄物燃焼の課題であったクリンカの付着抑制を実現しています。
- ・ また、低カロリーから高カロリーまで広範囲の廃棄物に対応が可能です。
- ・ 従来の水冷壁と耐火物構造の工夫により、化石燃料の使用量を低減しています。
- ・ 蒸気条件の調整により、高温腐食領域を避け塩素分、硫黄分の多い廃棄物への適応を実現しています。

製品・システムの概要・イメージ図



導入事例の概要・イメージ図

業種・分野	廃棄物処理業	対象設備・プロセス	廃棄物処理・蒸気発生・自家発電設備
<p>本設備を採用した、廃棄物処理工場の蒸気発生/自家発電設備です。</p>			
<p>事例① 最大蒸気量 : 25.3t/h 蒸気圧力 : 3.3MPaG 発電量 : 4,390kW</p>			
<p>事例② 最大蒸気量 : 24.4t/h 蒸気圧力 : 3.2MPaG 発電量 : 3,450kW</p>			

